



さんさん通信

4・5月号

VOL. 51

2017. 4. 1

～こんにちは、“子育てひろばさんさんさん”です～

子育てひろばさんさんさん

ひろばってなあに？

おいでよ！
さんさんひろば

さんさんひろば

「ひろば」は気軽に立ち寄り、誰かに会える
フリースペースです。

誰でもいつでも参加できます。

毎週火曜日(祝日除く)

午前10:30～午後3:30まで

子育て中の親子のための ひろば です。

誰もがゆっくり育ちあう場所です。



9年目に突入しました！

平成20年1月にスタートした子育てひろばさんさんさんの活動は今年9年目に入りました。市民活動プラザの親子交流室で開いている「さんさんひろば」には、平成26年4月の移転をへて、今年2月末までにのべ1846組(おとな1846名 こども2026名 合計3872名)の親子が訪れました。週に1回しか開いていないにもかかわらず、これほどの利用があるのは想像を超えていることでした。十分な広さや設備があるわけではありませんが、ひろばでゆっくり、ゆったりと過ごしている親子の笑顔を見るのは、私たちスタッフにとっても心がほぐれるひとときです。そして嬉しいことに、初めは1人目の子どもと来ていたお母さんが2人目の赤ちゃんをつれてひろばに来てくれます。お兄ちゃん・お姉ちゃんになった子供たちの成長とともにお母さんが母親として成長していく姿を、頼もしく心強く感じながら見守っているこの頃です。9年目の今年も、設立以来の

「一人ぼっちのお母さんをつくらない」、「ともに育てあい育ちあう場所づくり」を目指して活動していきます。

なかよしのひろば

町の鎮守の森なかよしえん代表寺崎久枝先生をお招きして、子育てのお話と子育て相談を行います。子どものいる生活を大切に考える時間です。

子育て講座(毎月1回)

絵本のひろば

子どもの本屋ピピンのスタッフ迎洋子さんによる絵本と子育ての講座です。スタッフによる季節のおはなし会もあります。高校生ボランティアの皆さんとの交流も予定しています。

おひざ de コンサート2017

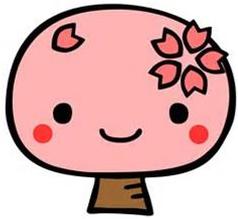
0歳から参加できるコンサートです。2009年(平成20年)からスタートして今年で9回目。親子で楽しめるプログラムを準備中です。

毎週火曜日は

さんさんひろば

いつでも どなたでも

ご参加いただけます



これからのさんさんひろば



4月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4 さんさんひろば	5	6	7	8	9
10	11 さんさんひろば	12	13	14	15	16
17	18 さんさんひろば 講座:絵本のひろば	19	20	21	22	23
24	25 さんさんひろば	26	27	28	29 昭和の日	30



4月の子育て講座は・・・ 絵本のひろば 18日(火)11:00～

春のおはなし会です。ワクワクドキドキの春。どんな出会いがあるのかな～♡
春のおはなしや絵本をどうぞお楽しみに♡

春は、入園入学、進級や引っ越しと新しいスタートの季節ですね。

そんな季節におすすめの絵本を紹介します。

「きみたち きょうから ともだちだ」文 中川ひろたか 絵 長谷川義史 朔北社

*幼稚園ってどんなところかな？友達になれるかな？

「ようちえんいやや」長谷川義史 童心社

*子どもなりに行きたくない理由があるのですね～。ゆっくり聞いてあげてくださいね。

「ねずみのでんしゃ」作 山下明生 絵 岩村和朗

*7つ子のねずみのお母さんが、子ねずみたちのために用意したものと素敵な作戦に感動。

「ぐるんぱのようちえん」作 西内ミナミ 絵 堀内誠一 福音館書店

*ロングセラーの絵本です。パパやママが子どものときに読んだかも♡♡

「くんちゃんのはじめてのがっこう」作ドロシー・マリノ 訳まさき るりこ ペンギン社

*くまのくんちゃんが初めて学校に行った日のドキドキとうれしさが伝わってきます。

「いつだってともだち」エリック・バトゥー絵 モニカ・バイツェ文 講談社

*友だちが引っ越してさびしくてたまらない小象ベノが教えてもらった三つの方法とは？

「ともだち みつけた」森山 京 作 松成真理子 絵 あかね書房

*引っ越してきた3匹の子豚。森の動物たちは用心してかくれんぼ。3匹もかくれんぼへ！





5月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3 憲法記念日	4 みどりの日	5 こどもの日	6	7
8	9 さんさんひろば	10	11	12	13 出会うの広場	14 母の日
15	16 さんさんひろば 講座:絵本のひろば	17	18	19	20	21
22	23 さんさんひろば	24	25	26	27	28
29	30 さんさんひろば	31				



5月の子育て講座は…絵本のひろば 16日(火) 11:00~

「子どもの本屋ピピン」の迎洋子さんによる絵本講座です。
今回は、“音と言葉で遊ぶ”絵本の紹介です。どうぞお楽しみに♡

※資料がある場合は、資料代(コピー代)をいただくことがあります。



今年も行こう!「出会うの広場」



5月13日(土)

10:00~12:00(受付9:45~)

佐賀市社協地域子育て支援センター

“ふれあい広場”(佐賀市産業振興会館内)

佐賀市内の社協の広場や母子推進員さんによる活動紹介や遊びのコーナー、保健師さんの相談コーナーなど盛りだくさんの内容です。

子育てひろばさんさんさんも

参加します。

遊びに来てね。



ふれあい広場 とは…

佐賀市社会福祉協議会地域子育て支援センターが、諸富町の佐賀市産業振興会館で開設している「ひろば」です。佐賀市内のひろばの草分けです。経験豊富なスタッフがたくさんいらっしゃいます。お気軽にお出かけください。

毎週 火~土曜日

午前10時~午後4時

※情報紙「Happy Mama」もご覧ください。



去る2月2日、佐賀市社会福祉協議会地域子育て支援センター主催で行われた研修会に参加しました。

テーマは、『気になる子どもや保護者の発見から通告まで』というもの。「虐待」を疑ったら連絡を！という提言だったのですが、内容の9割は、会場がほのぼのとした笑い声がつつまれる場面の多い、赤ちゃん時代からの子どもの心や身体の育ちについてのお話でした。講師は、福岡の特別非営利活動法人にじいるCAPの重永侑紀先生。これまでの豊かな経験と知見に基づいて事例を沢山挙げて話されるのを聞きながら、「ああ、子どもって本当にそんなふうになくなっていくのよね」、と何度も頷いて時にホロッとしてしまう場面も・・・。

愛着（アタッチメント）という言葉をご存じでしょうか。乳幼児期に確立される親（養育者）と子の情緒的なきずなのことです。赤ちゃんは、泣いたりぐずったり微笑んだり手足を動かしたりしてママの注意を引き、ママから愛情のこもったお世話をたくさんしてもらうことで安全や安心を感じ、無条件に信頼し、ママとの愛着関係を築いていきます。月齢が進めばママを目で追ったり後追いをするでしょう。やがてママを心のよりどころ（安全基地）として周囲に積極的に働きかけるようになります。2歳～3歳くらいになると、そばにママがいなくても待つことができます。ママが自分のことを大切に思ってくれているという気持ちが心の中にちゃんとあるからです。幼児期を過ぎる頃には、何か困難にぶつかった時にもママの顔や声が心に浮かび、頑張ることができたりします。先生が言われた「心の安全基地」という表現は、なるほどなと思いました。最後は、この愛着形成ができていない子ども（ネグレクト等）についての話となり、『今日お話した様なごく普通の子どもの育ちと何か違う感じがする、というお子さんに気づいたら、間違いであってもいいから児童相談所等に通告をお願いします』と結ばれました。

佐賀市子育てコーディネート係 40-7289 児童相談所 189（イチハヤク）

心の箸やすめ

耳はもう 聞こえていると 言われれば ドレミの歌を うたってやりぬ

歌集「生まれてバンザイ」（俵 万智）より

遠い日、私もおなかの子どもによく話しかけたものです。男の子でも女の子でも同じ名前と決めて（字は異なるが）呼びやすい愛称で「〇〇ちゃん空が青いね」「さくらの花が咲き出したよ〇〇ちゃん」と時には歌い、時にはおなかをなでながらゆっくりと過ぎ行く季節を楽しみました。おなかの赤ちゃんの動きを喜びながら・・・

妊婦ならではのやさしい気持ち。懐かしいものです。そして今、おなかに赤ちゃんのかわりに脂肪だらけの数十年。膨らんだ桜のつぼみを見ながら歌いましょうか、ドレミの歌♪



スタッフ大募集中!

「子育てひろばさんさんさん」は、

多くのおとなが手をつなぎあって子育てを支援していくことが大切だと考えています。

「さんさんひろば」をいっしょにやってみませんか？

賛助会員も随時受け付けています。

お問い合わせ・入会申し込み

子育てひろばさんさんさん

佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル7F 市民活動プラザ No.103

TEL/090-3011-0333

FAX/0952-40-2011

